



風だより

2024.11
Vol. 110

友朋会理念 『患者さんのために』



作業療法科・芸術療法科の皆さん

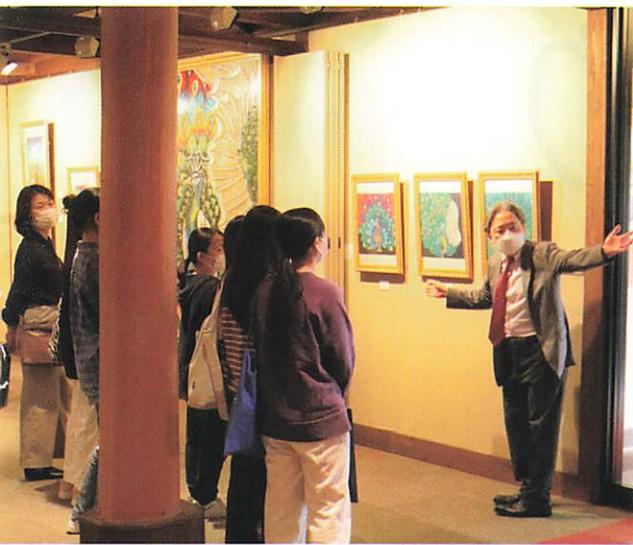
contents

- 2-3 第24回アートセラピー美術館祭 ～アートセラピーにふれてみませんか?～を開催しました
- 4 朋寿苑だより
- 5 クリニック敬老会開催／日本精神科病院協会永年勤続表彰
- 6 マイナ保険証と診療報酬改定について／地域連携室通信
- 7 おれんじカフェ「ゆ～とアート」の取り組みについて
- 8 理念・診療科の紹介及び診療担当医師一覧表



第24回 アートセラピー美術館祭

昨年再開した「アートセラピー美術館祭」を、今年度は令和6年10月12日(土)に開催いたしました。看護科や医療および社会福祉系の学科で学ぶ学生さんを中心に、78名の方にご参加いただきました。



「アートセラピーにふれてみませんか？」
を開催しました

第24回アートセラピー美術館祭運営委員会

森里子



午前中のワークショップでは、芸術療法を体験していただく機会として企画しました。今回は6つの種目(陶芸療法、絵画療法、音楽療法、クラフト療法(グループ制作)、ものづくり、カラージュ療法)を準備いたしました。また、午後の懇親会では、日清医療食品さんと当院の栄養管理科とで、ビュッフェ形式の昼食を学生さんたちにご堪能いただきました。その中で、ワークショップのご感想をお伺いいたしましたところ、「初めて会う人ともコミュニケーションが自然にできた」ととても集中して、時間が経つのが速くて驚いた」という感想が寄せられ、芸術表現を通して何かを得られる体験となられたようでした。

懇親会の中では当院の職

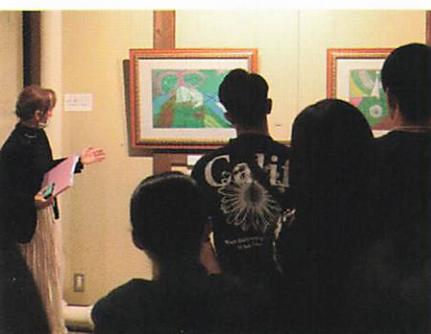
業紹介ビデオの鑑賞や、現役の看護師およびソーシャルワーカーの方々に直接質問する機会も設けさせて頂きました。医療福祉の現場の雰囲気をもよりリアルに感じ、業務の具体的なイメージを得られたのではないかと思っています。

その後、アートセラピー美術館にて当院理事長と絵画療法担当者の森とで、当院の患者さんによって描かれた絵をご案内しました。精神病患者さんの心の状態について、新たな視点を持っていただけたのではないかと思います。

最後にはくじ引き抽選会などもあり、能登半島や秋田県の商品(地震および豪雨災害地域支援)をお持ち帰りいただきました。

このような一連のイベン

トを通じて、参加者の学生さんたちが医療福祉の現場について、また当院についてより深く理解し、将来のキャリアに役立つ時間となったのではないのでしょうか。今後、このような機会を設け、職員一同、皆様と共に成長していきたいと考えております。ご参加下さった伊万里看護学校、武雄看護リハビリテーション学校、長崎国際大学、西九州大学の皆様、誠にありがとうございました。今後ともぜひ嬉野温泉病院にご期待ください。



美術館見学

6つのワークショップ

音楽療法を体験していただきました



陶芸療法



音楽療法



絵画療法

できあがり!



コラージュ療法 (今回は、手帳カバー&しおり)

できあがり!



ものづくり (今回は、アロマストーン&アロマオイル)



クラフト療法 (グループ制作)

懇親会

くじ引き抽選会も楽しめました



職業質問会

おいしい
ビュッフェ!



お楽しみ抽選会



医療法人財団 友朋会の介護老人保健施設 朋寿苑では、家庭的な雰囲気と利用者さまの個性尊重を第一に、きめ細かなケアプランにそった介護と多彩な生活機能訓練によって、家庭復帰を目指しています。朋寿苑は、毎月様々な行事を開催しており、ここでは令和6年6月から令和6年9月までに開催しました行事の一部をご紹介します。



入所部門



梅雨を彩るあじさいの制作

6月11日梅雨を彩るあじさいの制作を1階の利用者様と行いました。手先を使うことは脳へ刺激を与え、集中力や記憶力にも良い影響をもたらします。皆さん、とても真剣な表情で作っておられ、完成した作品をみて笑顔が溢れていました。

盆踊り大会と誕生会

8月7日、盆踊り大会と誕生会を行いました。体操を兼ねて炭坑節を踊ったり、テレビのモニターに花火大会の映像を流し、夏祭りの雰囲気を味わって頂きました。誕生者紹介ではハッピーバースデーの歌を皆で歌い、お祝いしました。くじ引きでは、選んだボールの色の段ボールに入った景品を選んでいただきました。



盆踊り大会



あじさいの制作



通所部門



七夕会

7月4日七夕会を行いました。利用者さんには短冊へ願いごとを書いて頂きました。笹に飾り付けた短冊を見て「わあー綺麗」と喜ばれ、七夕飾りを背景に記念撮影をしました。そして「七夕様・見上げてごらん夜の星を」を皆様で歌ったり、職員による出し物、紙芝居では「たなばたものがたり」を披露しました。

敬老会

9月17日敬老会を行いました。90歳以上の方、米寿を迎えた方にそれぞれ賞状と記念品を贈呈しました。代表挨拶では100歳になれる利用者様から「このような会を開いてくれて、ありがとうございます。」と温かいお言葉を頂きました。



敬老会



七夕会



ものわすれメンタルクリニック

〒815-0082 福岡市南区大楠 2-15-28
TEL 092-534-5151 ・ FAX 092-534-6838



福岡県福岡市にあるものわすれメンタルクリニックです。
令和6年9月19日、アトリハ(通所リハビリテーション)と
奏(認知症対応型通所介護)で敬老会を行いました。

敬老会を実施しました。

令和6年9月19日にアトリハ(通所リハビリテーション)・奏(認知症対応型通所介護)で敬老会を実施しました。90歳以上4名の方を代表として、コサージュをつけさせていただき、笑顔の写真入りのお祝いカードの授与式を行いました。重度の認知症の方もお祝いの言葉に目を潤ませておられる姿を見て、職員も大変嬉しく感じました。

本年、最高齢102歳を迎えた方もおられ、皆様へご紹介すると温かい拍手と歓声がありました。本年度の記念品は、活動時利用者様に裁縫して頂いたティッシュカバーをお渡ししました。利用者様ご家族にもとても喜んでいただけました。

表彰の後は職員による出し



職員による寸劇

物を行いました。誕生(赤ちゃん)から幼少く青年(成人)結婚と、人生を歌と寸劇で振り返って頂くものや、職員による演奏(オカリナ、フルート、リコーダー、ピアノ)や歌を披露いたしました。マスクの使用はありませんでしたが、なじみの歌を表情良く大きな声で歌唱され、懐かしそうな表情も見られ、また日頃とは違う職員の姿に笑いも多く起こっていました。職員の演奏や歌には大きな拍手を頂きました。無事、盛会のうちに終える事ができ、その後の茶話会では、利用者様と職員の会話も弾み、温かな空気が流れていました。



利用者様に生けて頂いた花



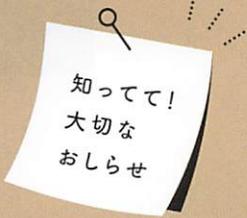
永年勤続表彰

日本精神科病院協会
永年勤続表彰

公益社団法人日本精神科病院協会の永年勤続表彰を、当院の5名の職員が受賞しました。30年以上という永きにわたり、職務に精励尽力された方々です。今後も後進の育成をお願いいたします。



マイナ保険証と 診療報酬改定に ついて



POINT
01

国の政令により、
現行の健康保険証の発行が
今年12月2日より終了し、
マイナンバーカードでの
保険証利用を基本とする
仕組みに移行されます。



12月2日時点で有効な健康保険証は、最大1年間有効とする経過措置が設けられています。マイナンバーカードをお持ちの方は、窓口のカードリーダーで健康保険証の利用申し込みが可能です。初めて利用される際は、受付窓口でご案内いたしますのでお気軽にお申し出ください。

当院を受診していただく際は、お薬手帳もご持参ください。

他の医療機関で出されたお薬との飲み合わせや、重複投与がないかなどをチェックし安全なお薬管理を目指します。また、介護保険に係るご相談や予防接種のご相談などもお気軽にお申しつけください。

令和6年6月より食事療養費の自己負担額が変更になりました。

所得区分によって自己負担額が異なりますが、1食あたり10円～30円増額しております。ご不明な点は、受付窓口までお尋ねください。

医事課 山口真由美

地域連携室通信

今回の連携室通信では
障害年金について
紹介します。



■ 障害年金とは

病気やケガにより日常生活や仕事等が制限されるようになったと認められる場合に受給することができる年金制度です。障害年金は現役世代も受給することができ、原則として20歳から65歳になるまで請求ができます。
※障害年金の受給には審査が必要です。

障害年金には障害基礎年金と障害厚生年金があり、障害基礎年金は1級から2級、障害厚生年金は1級から3級と障害の状態により障害等級が判定されます。

■ 受給要件

- ①障害の原因となった病気やケガの初診日時点で国民年金または厚生年金に加入している事、もしくは20歳前で年金加入していない期間に初診日がある事。
- ②初診日の前日において保険料の納付要件を満たしている事。(20歳前の年金制度に加入していない期間に初診日がある場合は納付要件は不要です)
- ③障害の状態が、障害認定日(初診から1年6か月経過もしくは20歳に達した時)時点で認定基準に該当している事。

■ 相談窓口

年金事務所 もしくは、
各自治体の年金窓口



■ 支給額

障害等級(1級から3級)により異なるため、詳しくは窓口でご確認ください。

障害年金について詳しく知りたい、自分が受給対象であるのか知りたい、手続きを進めたいがどうすればよいのか分からないなどありましたら、各相談窓口もしくは、精神科地域連携室へご相談ください。

精神保健福祉士 吉村佳祐



偶数月開催



おれんじカフェ

「ゆ〜とアート」の 取り組みについて



認知症カフェ

- 認知症当事者と介護者家族が参加されるカフェです。
 - 同じ立場同士の出会いや交流、思いや悩み等を語り合える時間となるように、介護者座談会と小グループ活動を中心に過ごしています。
- ※必要に応じて認知症相談や介護相談、その他図書の貸し出しもあります。

おれんじカフェ「ゆ〜とアート」
認知症当事者と介護者(家族)向け

場所: 総合案内(1F) カフェ&ギャラリー Olive(オリーブ)

開催日: 偶数月 第1土曜日 14時~16時まで

令和6年 4月6日	令和6年 6月1日	令和6年 8月3日
令和6年 10月5日	令和6年 12月7日	令和7年 2月1日

参加費無料 申込制

TEL0954-43-0003(国崎 廣瀬まで)



毎月第①土曜日の午後に
カフェ&ギャラリー
Olive(オリーブ)にて
実施しております。

奇数月開催



認知症予防カフェ

- 認知症の方や介護者家族、地域の方(少し不安がある、関心がある)、医療福祉に携わる方など誰もが参加できるカフェです。
 - 認知症に関する講話(情報)、当院の特色である芸術療法を中心とした活動を介して交流を図りながら過ごしています。
- ※必要に応じて認知症相談や介護相談、その他図書の貸し出しもあります。

おれんじカフェ「ゆ〜とアート」

令和6年 9月7日 11月2日
令和6年 7月6日 3月1日

参加費無料

開催日: 奇数月 第1土曜日 14時~16時まで

TEL0954-43-0003(国崎 廣瀬まで)



★申込制とさせていただきますが、今年度もまだ合計3回のカフェを開催予定としております。参加ご希望の方、内容を詳しく聞きたい方が居られましたらお気軽にお問い合わせください。



★お問い合わせ・お申込み先
認知症疾患医療センター
TEL:0954-43-0003
(担当 廣瀬まで)
平日9:00~17:00まで対応しています

基本方針

- 1 患者さん一人ひとりの立場になって、提供すべき医療を考え、実践する
- 2 在宅での生活を目指した医療・看護・介護・リハビリ・福祉を実践する
- 3 創設時から継続されている退院支援・生活支援・就労支援の更なる充実のために地域包括ケアシステム・地域医療構想の視点を加える
- 4 芸術療法的な治療空間・アメニティーを重視し、芸術療法を治療技法として高める
- 5 医療安全対策・感染予防対策・精神科医療事故防止・防災対策・防火対策など総合安全対策体制を確立する
- 6 地域医療機関との連携や役割分担による医療を実践する
- 7 地域において認知症疾患医療センターを軸にリーダーシップを発揮する
- 8 児童思春期精神医療を実践し、地域の子どもの健やかな成長に寄与する
- 9 安全で質の高いチーム医療を実践し、地域の医療・福祉の向上に貢献する
- 10 医療従事者として自己研鑽に精励する

職業倫理に基づく行動指針

- 1 患者さんの自己決定権を尊重する
- 2 患者さんが自己の情報を知る権利を保障する
- 3 患者さんがセカンドオピニオンを求める権利を保障する
- 4 患者さんに安全で質の高い医療を提供することに最善を尽くす
- 5 患者さんに医療的な説明を十分に行う
- 6 患者さんに治療に関する同意を確実に得る
- 7 患者さんの「基本的人権」を保障する
- 8 患者さんの尊厳を保つ
- 9 患者さんの終末期医療について理解を深め、その実践に努力する
- 10 患者さんの個人情報を守る

外来診療担当医

2024.11.1

診療科	月	火	水	木	金	土 (第1午前中のみ)	備考
精神科	富松 吉永 河津	田中 奥 藤井	吉本 神崎 斯波	伊藤	三根 菅高	要予約 (第1のみ)	
内科	松永	竹下 河部	岡本	林原 河部	—		
泌尿器科	倉富	江原	倉富	倉富	倉富		午後は事前連絡
眼科	崎戸		崎戸		崎戸		(月) 午後 13:00~17:00 午前 10:00~12:30 (水・金) 午後 13:30~17:00
整形外科	非常勤医師 (月曜日のみ)						

【診療時間】午前8時30分から午後5時まで(第1土曜は午後12時30分まで)外来診療は予約制になっております。事前に連絡をお願いいたします。
 【休診日】日祭日、第2・3・4・5土曜、年末年始(12月30日~1月3日)【診察時間】当院では待ち時間短縮のため、予約診療とさせていただきます。
 ●急患の場合は随時受け付けます。●新患:原則、月曜日から金曜日までの午前中(予約制) ●再来:主治医と個別に日程調整します(完全予約制)
 可能な範囲で時間調整は致しますので、まずはご相談下さい。

医療法人財団 友朋会

〒843-0301
 佐賀県嬉野市嬉野町大字下宿乙1919
 電話:0954-43-0157 FAX:0954-43-3440
 E-mail:info@yuhokai.com
 URL:http://www.yuhokai.com/

- 嬉野温泉病院 0954-43-0157
- 認知症疾患医療センター 0954-43-0003
- 精神科デイケア 0954-43-0194
- 介護老人保健施設 朋寿苑 0954-42-2900
- 朋寿苑 通所リハビリ 0954-43-0233
- 友朋会介護サービスセンター 0954-20-2531
- グループホーム 千寿荘 0954-43-0157
- 就労支援センター「希望」 0954-43-0249
- 地域連携室 0954-43-0255
- 小規模多機能ホーム「孝心の里」 0954-43-7550
- ものわすれメンタルクリニック 092-534-5151
 〒815-0082 福岡市南区大楠2丁目15-28

医療法人財団友朋会 風だより



令和6年11月発行
 発行:友朋会広報委員会